



WATERMILL CARPENTRY

designing hydraulic energy

水力エネルギーをデザインする

2019.3.30^{SAT} - 5.12^{SUN}

竹中大工道具館 1Fホール

開館時間 | 9:30~16:30(入館は16:00まで) 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 | 一般 500円/大高生 300円/中学生以下 無料/65歳以上の方 200円 ※常設展観覧料含む

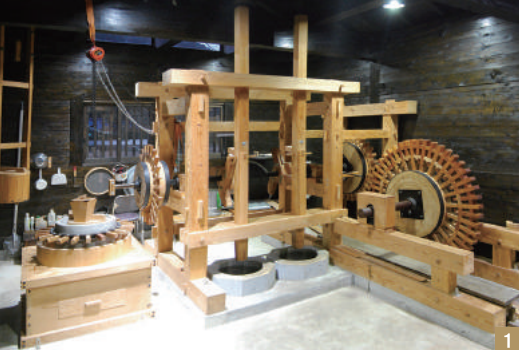
主催 | 竹中大工道具館 協力 | 野瀬建設

Museum hours : Tuesday to Sunday, 9:30-16:30 (last admission 16:00) Closed: Mondays (The following day when Monday falls on a national holiday)

Admission : Adults 500yen / Students (College/University, High School) 300yen / Seniors (65 and over) 200yen

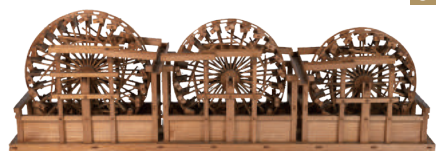
Admission is free for preschool children, elementary, and junior high school students

Organized by Takenaka Carpentry Tools Museum TEL 078-242-0216 FAX 078-241-4713 <https://dougukan.jp>



水車 大工

水力エネルギーをデザインする



水車はかつて日本の各地で利用されていました。電気がなかった時代、水車は庶民が使える唯一の動力で、穀物の精白や藁打ちなどの労力を大いに軽減してくれました。それらの機構一式を作る水車大工は、自然のエネルギーを最高の効率で動力に変換させる、エネルギーのデザイナーと言えるでしょう。電気の普及と共に次第に水車は姿を消していきましたが、近年、再生可能なエネルギーで動き二酸化炭素も出さない水車は、あらためて注目されています。今回は水車大工・野瀬秀拓氏の技術を中心に、水の流れを動力に変える、匠の技を紹介します。

1. 一ノ瀬親水公園水車小屋(福岡県久留米市) 2. 本匠の水車(大分県佐伯市) 3. 高原水車(香川県高松市)
4. 水車をつくる道具 5. 水輪の型板 6. 踏車 7. 動力水車模型 8. 朝倉三連水車模型

「技と心」セミナー[92]「水車の構造と作り方」

水車には水の流れを動力に変換するための様々な工夫が隠されています。建築とも家具とも違う水車ならではの技術について、水車大工の第一人者が語ります。

イベント詳細

日時 2019年4月20日(土)13:30~15:00(13:00開場)
講師 野瀬 秀拓(水車大工・野瀬建設代表)
会場 神戸芸術センター会議室
参加費 無料
定員 80名 ※事前申込制、応募者多数の場合は抽選
申込締切 2019年4月5日(金)必着

■ウェブサイト
公式サイト(https://www.douguan.jp/special_exhibition/watermill)内よりお申し込みください。

■往復はがき
[往信用裏面] ①イベント名、希望日時 ②参加者氏名(フリガナ) ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢
[返信用表面] 宛先に申込者の郵便番号・住所・氏名をご記入ください。裏面は未記入のこと。
[申込先] 〒651-0056神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※はがき1通につき1名様までお申し込みいただけます。
※参加可否の詳細は締切日以降10日程度でご連絡いたします。

お申し込み方法



山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分
市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分
シティ・ループ「12新神戸駅前(2F)」下車徒歩約3分
神戸市バス2系統・16系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分

公益財団法人 竹中大工道具館

〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町7-5-1
TEL 078-242-0216 FAX 078-241-4713
<https://douguan.jp>

※展示やイベントの日時・内容は変更になることがあります。
最新の情報は公式サイトにてご確認ください。
https://www.douguan.jp/special_exhibition/watermill